



平成 20 年 3 月 24 日

各 位

会社名 グッドウィル・グループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 堀井 慎一  
(コード番号 4723 東証第一部)  
問合せ先 経営企画本部 IR部長 前田 智之  
(TEL . 03-3405-9262)

### ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社による 当社株式の取得について

ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社（以下、「UT 社」といいます）は、平成 20 年 3 月 21 付け「グッドウィル・グループ株式会社の株式取得のお知らせ」と題するリリースにおいて、当社との企業価値向上に向けた資本及び戦略的な業務提携の提案を行う前提として、当社普通株式合計 766,594 株を取得したことを公表しました。

当社と致しましても、大株主となった UT 社からのご提案に対し、十分な時間をかけて、友好的かつ真摯に検討・分析をさせて頂く所存であります。

もっとも、当社は、すでに平成 20 年 3 月 11 日付け「第三者割当により発行される普通株式及び優先株式の募集に関するお知らせ」と題するリリースでお知らせ致しましたとおり、新経営陣体制の下、サーベラス及びモルガン・スタンレー連合との資本提携（以下、「本件資本提携」といいます）による資金支援を得て、経営再建へ向けて全社一丸となって取り組んでいる最中であります。

今回の UT 社による当社株式取得は、事前の交渉も一切なく、突然なされたものであったため、本件資本提携にいかなる影響を与えるのかが予測できないことから、今後も UT 社が当社株式を取得し続けると、無用な混乱が生じ、株主・投資者にも誤解を与え、当社として、UT 社のご提案を十分に検討することができなくなる状況にあります。

そこで、当社は、UT 社に対し、昨日、添付のとおり、まずは今後、当社による UT 社ご提案の検討・分析を行いますので、ご提案を頂く前提として、当社の同意なくして当社株式を取得することがないように要請するとともに、ご提案をお待ちしている旨をお伝えしました。

以上

(添付)

平成 20 年 3 月 23 日

ユナイテッド・テクノロジー・ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 若山陽一 様

グッドウィル・グループ株式会社  
代表取締役社長 堀井慎一

### **ご提案を頂く前提としての要請**

拝 啓

貴社グループにおかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、貴社は、平成 20 年 3 月 21 日付け「グッドウィル・グループ株式会社の株式取得のお知らせ」と題するリリースにおいて、当社の普通株式 766,594 株（保有比率 30.40%）を取得したことを公表されました。このリリースにおいて、貴社は、株式取得の目的について、「当社はグッドウィル・グループとの企業価値の向上に向けた資本及び戦略的な業務提携の提案を行いたいと考えております。この度、その前提として、グッドウィル・グループの株式を取得いたしました。当社と致しましてはグッドウィル・グループ、ならびにグッドウィル・グループ社員・債権者・労働組合・株主の皆様へ、友好的かつ真摯に協業をご提案させて頂く所存です。」と記載しています。

当社と致しましても、大株主となられました貴社のご提案に対し、十分な時間をかけて、友好的かつ真摯に検討・分析をさせて頂く用意がございます。

もっとも、当社は、去る平成 20 年 3 月 11 日付け「第三者割当により発行される普通株式及び優先株式の募集に関するお知らせ」と題するリリースで公表済みのおり、新経営陣の下、財務体質を強化して企業価値を向上させるために必須の方策として、サーベラスグループ及びモルガン・スタンレーとの資本提携（以下、「本件資本提携」といいます）を決定し、再建に向けて全社一丸となって邁進していたところであります。

このような状況の下、貴社による株式取得が突然行われたものであったため、貴社による株式取得が、本件資本提携にいかなる影響を与えるのかについての検討が、全くできていない状態にあります。そこで、今後も、貴社が当社株式を買い進めると、無用な混乱が生じ、株主・投資者にも誤解を与え、当社として貴社ご提案について十分な検討ができなくなってしまいます。つきましては、貴社ご提案を頂く前提として、まずは、今後、当社による貴社ご提案の分析・検討を行いますので、当社の同意なく、当社株式を市場内外で取得することのないようお願い申し上げます。

それでは、貴社ご提案をお待ちしております。何卒、宜しく申し上げます。

敬 具